

# 南たかふみ



大阪市会議員（淀川区選出）  
自由民主党 所属

## 南たかふみの市政への取り組み

地域の声に向き合い、視察などを通じて積極的に情報を収集し、大阪市の現状と社会環境の変化を把握するよう努めています。議会や委員会で実効性のある政策提言を行い、他委員会の同じ会派議員へ質疑を依頼することも。ありがちな「市の現状確認」や「ビジョンの語り」ではなく、市民目線での価値ある役所改革に向けて、「すぐに取り組める政策」や「具体的な方針」の提案を重視しています。

## 委員会質疑で提言をおこないました！



### 市職員のデジタルスキル強化によって、業務効率化や住民サービス向上を実現へ



生産年齢人口の減少により、行政にも業務改革やイノベーションが求められ、職員研修や自己啓発の重要性が高まっています。デジタル技術、特に ChatGPT<sup>※1</sup>のような生成 AI<sup>※2</sup>は、民間企業と行政サービスの両方に影響を与えていました。しかし、デジタル技術の導入だけでは不十分で、それを適切に活用できる職員の育成が必要です。この技術を効果的に使いこなすことは、現代の市政運営にとって不可欠な要素となっています。



生成 AIなどを活用することで業務のやり方そのものが変わることが予想される。  
しっかりと資源を投入して、職員のデジタルスキル向上に注力すべき!!

※1 ChatGPT...OpenAI 社によって開発された会話ができる学習型コンピュータープログラム      ※2 生成 AI...新しい内容を自動生成する人工知能



### 私たちの暮らしの豊かさにつながる！ 宝くじ活性化に向けた新商品開発



宝くじは福祉、教育、文化向上のための重要な財源ですが、売上はピーク時の約 60%（約 300 億円）に減少しています。若年層の購入割合減少やインターネット販売の低いシェアが主な要因です。多様な娯楽がある中での宝くじの購入促進には、差別化が必要です。宝くじ収益金が公益事業に使われる点に着目し、新しい商品開発が必要であると考えます。



民間有識者等で構成された研究会でも提言があるが、早急に「支援の用途が選べるデジタル宝くじ」の導入に取り組むべき。時間と資金のコストをかけすぎているため、ビジネス感覚を一層重視した運営を行う意識改革が必要!!

表面もご覧ください

## 委員会質疑で提言をおこないました！



## 安全で安心できる暮らしの維持につながる、 自衛官募集の広報拡充



全国的に自衛隊員の応募者数が減少しており、大阪市でも同様の傾向にあります。自衛隊は国民の生命・財産、国土を守るだけではなく、災害時にも地域で活躍する重要な役割を担っています。現在の人材不足が続くと、市民の安心安全なくらしに深刻な影響を及ぼすことになります。国から自衛官の募集事務を法定受託している市として、市民に自衛隊員という職業への関心を一層高めてもらうことが必要です。

南の  
提言

他都市などの取組を参考にして、より一層広報周知に取り組むべき。  
大阪府や自衛隊等の関係者と新たな企画の議論を深めて対策の実施を！



## 地域経済活性化のために！ ふるさと納税返礼品の拡充を



大阪市はふるさと納税の返礼品上限を2,000円相当に設定し、返礼品メニューの拡充にも消極的で、結果として寄付金収入は伸び悩んでいます。市場拡大に伴う市民税控除による収流出が増加し、現在約21億円の赤字に陥っています。一方、他都市では特色を活かした返礼品により多額の寄附金を得ています。大阪市には食、文化芸術、エンタメなどの強みがあり、これらを活用することで寄附金の増加と地場産業や地域経済の活性化が期待できます。

南の  
提言

返礼割合を国基準の3割に合わせて、返礼品の拡充を図るべき。

上記以外にも  
多くの政策提言を行っています！

- 質疑内容 5 児童の熱中症対策、避難所としても活用される小学校体育館へのエアコン設置
- 質疑内容 6 価格転嫁がしづらい事業者を支援！物価高騰対策にかかる国からの重点支援交付金の活用
- 質疑内容 7 利用者ピーク時にも利用者の安全を確保、万博会場夢洲駅の混雑時の安全対策
- 質疑内容 8 水都大阪の魅力溢れる体験を創出、淀川を含めた万博会場への水上アクセス
- 質疑内容 9 縦割りを打破して万全な万博開催準備を！協会との情報共有と連携強化
- 質疑内容 10 大阪の食を支える中小企業をサポート、電気料金高騰に伴う中央卸売市場内事業者の負担緩和策
- 質疑内容 11 効率的かつ効果的な予防保全の実現を！水道管路の維持管理方針とセンシング技術の開発促進

お気軽に  
ご相談ください！

みなみ

大阪市会議員（淀川区選出）自由民主党所属

# 南 たかふみ

1986年7月28日 富山県氷見市で生誕／O型

学歴 大阪大学基礎工学部卒業、大阪大学大学院理学研究科修了

経歴 両親は小学校教師・高校教師の公務員。政治家とは無縁の家系。

大阪市職員のときに政治の世界から自らの手で市を改革しようと政治家を志す。

山陽電鉄や大阪市水道局で経営企画に従事、東淀川区役所で勤務後、市会議員1期目。

中小企業診断士、全中ハンドボール大会優勝、大阪市職員提案制度 市長表彰。

電話 06-6829-6850 メール minami.yodogawa@gmail.com

あなたの声を  
聞かせてください！

LINE

LINEで  
チラシについての  
ご意見をお寄せ  
ください

